

<「ともに生きる」を発信する>

令和2年度 福祉教育推進セミナー 開催要項

1 趣 旨

新型コロナウイルス感染拡大によって、激変した私たちの暮らし。様々な社会的課題が顕在化し、それぞれの暮らしに大きな影響を与えています。“今だからこそ”人々が手を取り合い、みんなが安心して暮らし続けられる地域にするため、一人ひとりが自分たちの地域・暮らしについて考え、できることに取り組んでいくことが求められています。そんな“今だからこそ”考えなければいけないこと、伝えなければいけないことがあるのではないのでしょうか。

今年度、改めて「福祉教育」の基本について学ぶとともに、コロナ禍に於いて「福祉教育」をどのように実践すればいいのかを具体的に考える機会としてセミナーを開催します。

2 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

3 共 催 福祉教育推進に関する研究会

4 日 時 令和2年11月25日(水) 10:00~12:00

5 会場 / 定員 【メイン会場】塩尻総合文化センター(長野県塩尻市大門七番町4-3) 講堂 / 100名  
【サブ会場】

- 北信 検討中
- 長野 長野県社会福祉総合センター 講堂(長野市若里7-1-7) / 60名
- 御代田 ハートピアみよた(北佐久郡御代田町御代田1772-1) / 40名
- 安曇野 安曇野市社会福祉協議会明科支所(安曇野市明科東川手606-2) / 30名
- 伊那 伊那市社会福祉協議会(伊那市山寺298-1) / 25名
- 豊丘 交流学習センター『ゆめあるて』(下伊那郡豊丘村神稲369) / 60名
- 各自オンラインによる参加

6 対 象 福祉教育関係者、社会福祉協議会職員、社会教育関係者、学校関係者、行政職員、福祉教育に関心のある方

7 講 師 原田 正樹 氏(日本福祉大学 副学長)

8 内 容

時 間	内 容
9:30	受付
10:00	■「福祉教育ってなに？」(「【保存版】福祉教育のススメ」より) 福祉教育の概念・理念、これまでの歩みについて、福祉教育の基礎について学びます。
10:30	■全社協版コロナ禍の教材・プログラムについて コロナ禍の福祉教育実践はどうする？今だからこそできることはなにか学びます。
11:10	■グループワーク 「コロナ禍における福祉教育教材・プログラム」について意見交換
11:45	■まとめ・振り返り
12:00	昼食
13:00	■地域共生フォーラム 開催要項をご参照ください。

※午後は、地域共生フォーラムを開催します。午前中の会場で引き続き参加可能ですので、ぜひご参加ください。

9 参加費 無料

10 申込方法 下記 URL よりお申し込みください。  
Google フォームを使用しています。  
<https://forms.gle/aexzs5akZBdoTWKu8>  
※申し込みをされた方には、申込みアドレス宛に当日の Zoom の URL や資料などを、  
11 月 24 日頃を目途にお送りします。

## 11 その他

- (1) 昼食は各自でご準備ください。
- (2) 会場の駐車場台数に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。敷地内駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。
- (3) 本研修に係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取扱い、他の目的で使用することはありません。受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属機関等についての情報提供を行います。
- (4) 参加される方には、当日の事前検温・マスク着用などの感染症対策をお願いします。
- (5) 37.5℃以上の発熱がある方、せき・息切れ・強いだるさなどの症状がある方、頭痛・のどの痛み・嗅覚味覚障害がある方、マスクなど用意ができない方には、当日のご参加をお断りする場合がありますのでご承知おきください。
- (6) 自然災害や犯罪予告等により参加者の安全を確保できないと判断し、本研修を中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページに掲載して通知しますのでご確認ください。

12 お問い合わせ 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター（担当：小林）  
〒380-0928 長野市若里 7-1-7  
TEL：026-226-1882 FAX：026-228-0130  
E-Mail：[vcenter@nsyakyo.or.jp](mailto:vcenter@nsyakyo.or.jp)